



# 第 1319 回例会報告

平成25年6月6日(日) 曇り

## 会長挨拶

会長 蒲地整志

## 仏教の教えと職業奉仕

昨年の平福寺における早朝例会の折り、小林崇仁住職の法話が私には強く印象に残っております。

一番目は 六波羅蜜(ろっぱらみつ) これは、本人の修業とは

1. 布施(惜しみなく与える)
2. 持戒(きまりを守る)
3. 忍辱(がまんをす)
4. 精進(努力をする)
5. 禅定(心を落ち着ける)
6. 智慧(自分を知る)

と言う事であると言う事。

二番目は 彼岸は心の中にあり—即身成仏—  
彼岸は、遥か彼方にあるのではなく、実は私たちの心の中にあるのです。

心おだやかで慈愛に満ちた悟りの境地は、この身を離れて、どこに求めるべきでしょう。

と言う事だそうです。

だれにでも、“仏心”は備わっている。しかし、自己中心的な考え方や飽くなき煩惱により、その輝きが陰ってしまっている。

神仏に手を合わせ「六波羅蜜」を実施していくことで、“仏心”が輝きを増し、おのずと心おだやか

で慈愛に満ちた悟りの境地に至ると言う事です。

この法話をお聞きした時、ロータリーの職業奉仕と通ずる教えがぎっしりと詰まっていると感じました。

仏教の教えから、職業奉仕の理念も学べるのです。

## 第 1319 回例会

クラブ奉仕委員会

### 「早朝例会と法話」

恒例の早朝例会が長地平福寺にて朝6時点鐘で開催されました。

毎年のこととはいえ、早朝に集まり、すがすがしい空気の本堂で心静かに法話をお聞きしゆっくりと朝粥をいただくと、何か日常を離れ豊かな気持ちになれます。

「年に1度といわずもう少し機会があれば」と思いもするのですが、帰宅したらすぐ眠くなるようでは、やはり無理かもしれません

### ■出席報告

会員数	33名
出席対象	33名
出席者数	24名
出席率	72.7%
前回修正	81.8%

### ■ニコニコBOX

18名	23,000円
累計	1,139,000円
目標額	130万円
達成率	87.6%

### ■今週のこトバ

### ■次回のプログラム

6月20日

事業報告





この日の教材となった、小林会員(名誉住職)自作のうた

**諏訪湖ロータリークラブ卓話**

平成二十五年六月六日 於 平福寺 小林聖仁

食べる いのち  
食べられる いのち  
いただいた いのち

あなたも 私も  
花も木も 鳥も虫も  
みんな繋がつている いのち

縁りあっている いのち  
宇宙いっぱい いのち  
みんな 授かった いのち

---

生まれてくる いのち  
老いてゆく いのち  
病みゆく いのち

死んでゆく いのち  
花咲いて散りゆく 花もまた  
みんな みんな

生かされている いのち  
あるがままの いのち  
今 在るは 有り難し

しょうじん

経本の読み方の解説もいただきました。

先導者(一般には和尚様)がまず助まで唱える

十善戒

不綺語 不悪口 不兩舌 不憍貪 不瞋恚 不邪見

先導者が一回終わりまで唱えたのに続き一同で唱える

圓 圓 おん ぼうちしつた ぼだはだやみ

三昧耶戒眞言

圓 圓 おん さんまやさとばん

開經文

圓 無上甚深微妙の法は 圓 百千萬劫にも 遭い遇うこと難しわれ  
今見聞し 受持することを得たり 願わくは 如来の眞實義を

おりん(磬子)が一回鳴らされる

都合三回唱える

三反 金一丁

三反 金一丁

三反 金一丁



庫裡で礼拝の後、名誉住職の奥様、崇仁住職の奥様手作りの朝粥をいただきました



蒲地会長本堂で点鐘